



令和7年1月10日発行

演劇・映画の専門図書館

# 松竹大谷図書館

## ニューズレター

No. 322(2025年1-2月)

### 新年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます

旧年中は皆様よりたくさんのご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます

昨年の当館の大きな活動といたしましては、恒例となりましたクラウドファンディングや、資料のデジタル化の取り組みが挙げられます。まず、クラウドファンディング「松竹大谷図書館 | 演劇・映画の宝箱、貴重資料を未来へ【第13弾】」においては、図書館の貴重資料保存の要である電動移動書架交換費と劇作家・北條秀司が当館へ託したスクラップブックなどの唯一無二の資料の保存費用募集に挑戦いたしました。皆さまより381万5千円のご支援総額をいただき無事にプロジェクトが成立いたしました。

また、2015年度から2016年度にかけて一般社団法人伝統歌舞伎保存会の事業により、国宝重要文化財等保存整備費補助金を受けてデジタル化を進めておりました「竹本床本」のデジタル画像と書誌データについて、新たに構築した《竹本床本検索閲覧システム》において昨年Web公開を行いました。戦前から戦後にかけて活躍した歌舞伎の竹本の太夫、初世竹本鏡太夫と初世豊竹寿太夫が実際の舞台上で使用した床本をデジタルアーカイブで検索し、全文閲覧していただくことができるようになりました。

これらの成果もひとえにご支援ご協力くださった皆さまのおかげと深く感謝申し上げます。

今後も演劇・映画の専門図書館としてさらなる発展を目指しスタッフ一同頑張っております。

松竹大谷図書館 スタッフ一同

#### 目次:

新年のご挨拶	1
歌舞伎座ギャラリー「KABUKI MUSEUM 2025 ～What is KABUKI?～」に展示提供します	2
松竹大谷図書館デジタルアーカイブを活用した松竹創業百三十周年歌舞伎座チラシ	2
1月資料紹介「松竹時代劇映画特集」	3
所蔵資料紹介 [17] - 『浪花女』映画台本・新派台本 -	3
横浜人形の家企画展で芝居絵ペーパークラフト「石橋」を制作展示していただいております	3
ポルトガル・オリエンテ美術館「歌舞伎と日本の木版画」に写真を展示提供しました	4
新着資料案内	4
新規登録資料案内	5
資料提供	5
新たに資料をご寄贈くださった方々	5
公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い	5
春期休館のお知らせ	6
松竹大谷図書館へのご来館に關しましてのお願い	6
利用案内	6



当館所蔵歌舞伎座筋書(昭和9年3月)より「京鹿子娘道成寺」挿絵(部分)

## ■歌舞伎座ギャラリー「KABUKI MUSEUM 2025 ～What is KABUKI?～」に展示提供します

2025年1月17日（金）より歌舞伎座ギャラリーで、インバウンド対応型企画展「KABUKI MUSEUM 2025 ～What is KABUKI?～」が開催されます。海外からのお客様や初めて歌舞伎に触れるという方にも気軽に歌舞伎の魅力に触れていただける展覧会です。

歌舞伎の歴史や演目についての解説、約束事などをご紹介しますほか、歌舞伎の海外公演を紹介するコーナーでは、松竹大谷図書館が所蔵する各国の公演パンフレットなどの資料が展示されます。「歌舞伎体験」をテーマとした展示もあり、舞台上で実際に使われた大道具や小道具、衣裳の展示や写真撮影ができる特別フォトスポットも設けられます。

展示は英語と日本語による解説表記とともに、会場に設置したQRコードをスマートフォンで読み込むと多言語による解説をご覧いただけます。入場無料ですので、お近くでご観劇の際にはぜひお立ち寄りください。



歌舞伎座ギャラリー企画展  
 「KABUKI MUSEUM 2025 ～What is KABUKI?～」  
 [日時]2025年1月17日(金)～2月16日(日)10:30～17:30(最終入場17:00)[場所]歌舞伎座ギャラリー(歌舞伎座タワー5階)  
 [入場料金]無料/<https://www.kabuki-bito.jp/news/9265>

## ■松竹大谷図書館デジタルアーカイブを活用した松竹創業百三十周年歌舞伎座チラシ

松竹創業百三十周年を記念した歌舞伎座チラシデザインには、当館デジタルアーカイブより、昭和期に皆さまに親しまれた歌舞伎座筋書の表紙画像が使用されています。当館のデジタルアーカイブ「芝居番付検索閲覧システム」は、クラウドファンディングのご支援により所蔵する全ての芝居番付と歌舞伎座の戦前の筋書などをデジタル化し、Webで公開したものです。

表紙に使用されている筋書など、戦前の歌舞伎座筋書が全ページご覧いただけますので、ぜひご覧ください！

松竹大谷図書館ホームページ デジタルアーカイブはこちら

<https://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/digital-archive/>



令和7年1月歌舞伎座チラシ



令和7年2月歌舞伎座仮チラシ



昭和7年1月歌舞伎座筋書表紙



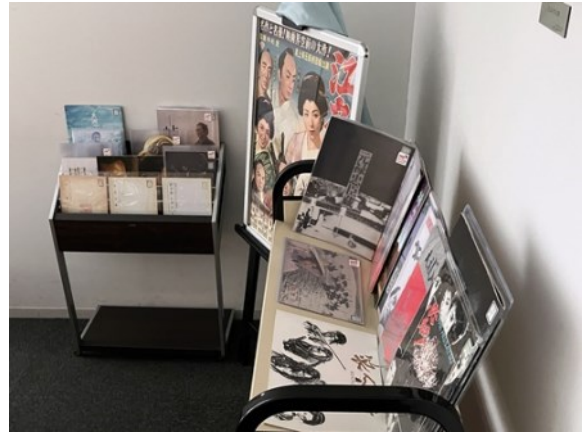
昭和9年2月歌舞伎座筋書表紙

## ■1月資料紹介「松竹時代劇映画特集」

令和7年のはじめをかざる当館閲覧室の資料紹介は、「松竹時代劇映画特集」です。

1月24日に公開される、小泉堯史監督の『雪の花 ともに在りて』は松竹が製作に関わり、配給を担う時代劇映画です。この映画の公開を記念して、1月は松竹の時代劇映画の資料を展示いたします。

松竹京都撮影所で製作された往年の名作時代劇から、松竹が製作及び配給に携わった近年の時代劇映画まで、パンフレットや台本をブックトラックにて展示します。また、ポスターやプレスシート、ロビーカード、スチール写真なども、期間中展示替えでお見せいたします。是非ご来館ください。



閲覧室展示風景

資料紹介(2025年1月)「松竹時代劇映画特集」  
開催期間: 令和7(2025)年1/10-1/29 平日: 10~17時(休館日: 土日祝日)/開催場所: 当館閲覧室/入館無料

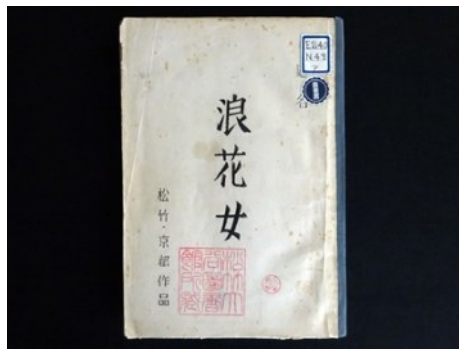
## ■所蔵資料紹介 [17]—『浪花女』映画台本・新派台本—

松竹大谷図書館の所蔵資料を写真と共にご紹介するコーナー「所蔵資料紹介」。今回ご紹介する資料は『浪花女』の映画台本と新派台本です。

現在、三越劇場にて上演中の『おちか奮闘記』は、新派を代表する、人形浄瑠璃の世界を描いた“芸道物”の名作『浪花女』が原作です。昭和15年に溝口健二監督、田中絹代主演で映画として公開され、このシナリオから昭和16年1月に明治座の新派公演にて川口松太郎により戯曲化、初演されました。この『おちか奮闘記』の上演を記念して、当館所蔵の『浪花女』の関連資料をご紹介します。

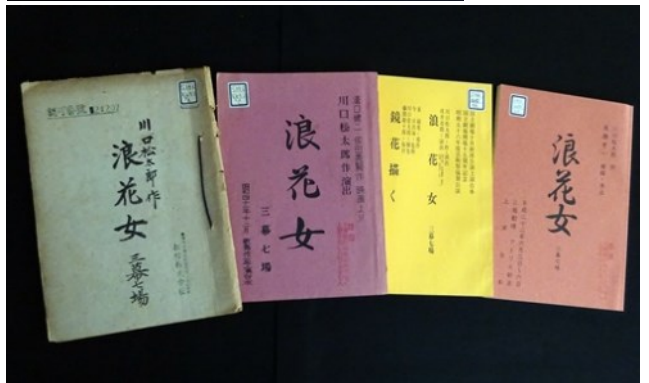
上の写真は、昭和15年公開の映画の台本で、表紙にはタイトルとともに「松竹・京都作品」とあります。映像が残っていないとされている作品で、この台本は内容を知ることができる貴重な資料です。下の写真は、新派の台本です。『浪花女』は戦後も度々上演されました。他に歌舞伎や商業演劇で上演された際の台本も所蔵しております。

カウンターにてご請求いただければ閲覧室でお読みになれますので、三越劇場でのご観劇の際は当館にも是非ご来館くださいませ。



映画台本(昭和15年公開)

新派台本、左より、昭和23年12月東京劇場(GHQ)検閲台本、昭和41年12月歌舞伎座、昭和56年10月国立劇場、平成22年6月三越劇場



## ■横浜人形の家企画展で芝居絵ペーパークラフト「石橋」を制作展示していただきます

横浜人形の家で2024年12月21日より開催されている企画展「立体が魅せる絵本アートの世界「組み上げ絵」から「しかけ絵本」まで」では、当館所蔵の組上燈籠「石橋」を展示していただいております。今回の展示では、博物館のスタッフの方が、当館のオリジナルグッズ「芝居絵ペーパークラフト 組上燈籠絵復刻版「石橋」」を制作してくださいました。

この展覧会では「立体的に魅せる」ことに焦点を当て、明治・大正期に様々な立体模型をつくるために描かれた「組み上げ絵(立版古)」や昭和期に当時の少女たちの心を掴んだ紙製の姉妹人形を紹介しつつ、現在活躍中の絵本作家たちの最新し

かけ絵本が展示されています。子供から大人まで大人気のしかけ絵本を手にとってみられるコーナーや、楽しい関連イベントも開催されますので、ぜひお出かけください。

企画展「立体が魅せる絵本アートの世界「組み上げ絵」から「しかけ絵本」まで」  
[日時]2024年12月21日(土)~2025年3月16日(日) 9:30~17:00(最終受付16:30)[会場]横浜人形の家2階多目的室[観覧料]大人700円・小中学生350円・未就学児無料(入館料含む)  
[休館日]毎週月曜日(1/13・2/24は開館し翌火曜日に休館)・年末年始(12/29~1/3) / <https://www.doll-museum.jp/14980>

## ■ポルトガル・オリエンテ美術館「歌舞伎と日本の木版画」に写真を展示提供しました

ポルトガルの首都リスボンにあるオリエンテ美術館で開催中の企画展「歌舞伎と日本の木版画 伝統と変遷」に、当館のデジタルアーカイブより所蔵写真を展示提供いたしました。

この企画展は、オリエンテ美術館のコレクションから約90点の版画と、衣装、小道具、写真、映像を合わせて展示し、木版画と歌舞伎という2つの芸術の関係性を、時代を追って浮き彫りにした展示となっています。一昨年11月に、オリエンテ美術館の展示担当者より、デジタルアーカイブから希望の写真と共に、これらの俳優が描かれた版画と関連づけて展示をしたいというコンタクトがあり、提供した画像がパネルとして会場に展示されました。デジタルアーカイブ「演劇写真検索閲覧システム」を打ち合わせと提供写真の選定に活用した当館初の海外への展示提供となりました。



『矢の根』九世市川團十郎  
明治15年



【「新富座新築開場式」九世市川團十郎、初世市川左團次、五世尾上菊五郎】明治11年6月

企画展「歌舞伎と日本の木版画 伝統と変遷」 O Teatro Kabuki e a Estampa Japonesa Tradição e Transição  
<https://www.foriente.pt/detalhe.php?id=5A99730A-E150-46B1-B62D-F08FA9AB6AF3&area=exposicoes>

場所:ポルトガル・オリエンテ美術館(Fundacao Oriente) イーストギャラリー / 期間:2024年9月27日から2025年2月2日まで

## 新着資料案内 (ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いします)

新しく受入れた資料をご案内いたします

◆松竹系12月演劇公演資料◆		○ … 受入済み			
劇場	演目	台本	スチール	プログラム	ポスター
歌舞伎座	『あらしのよりに』	○	○		
	『盲長屋梅加賀 加賀』	○	○		
	『鶯娘』		○	○	○
	『舞鶴雪月花』	○	○		
	『天守物語』	○	○		
新橋演舞場	『朧の森に棲む鬼』			○	○
松竹座	『WEST. 10th Anniversary』				
南座	『蝶々夫人』	○			
	『三人吉三白浪 大川端庚申塚の場』	○			
	『大津絵道成寺』	○			
	『ぢいさんばあさん』	○		○	○
	『元禄忠臣蔵 仙石屋敷』	○			
	『色彩間蒴豆 かさね』	○			
	『曾我絢俠御所染 御所五郎蔵』	○			
	『越後獅子』				

◆他社演劇公演資料 (10月-12月) ◆(順不同) 若獅子会『一本刀土俵入』シアターXプログラム、台本/プチカブキ『宇治拾遺物語 こぶとりじいさん』歌舞伎座ギャラリー木挽町ホールプログラム/プチカブキ『ごんぎつね』歌舞伎座ギャラリー木挽町ホールプログラム/プチカブキ『走れメロス』歌舞伎座ギャラリー木挽町ホールプログラム/レビューユニット夢組『フラれる準備 俺と春子のアオハル物語』大阪ドーンセンター大ホールプログラム/『Endless SHOCK』帝國劇場プログラム/ミュージカル『プロデューサーズ』シアターオーブプログラム/ABC座2024『大金星 BIG VENUS 時代(とき)を超えて』TOKYO DOME CITY HALLプログラム/ミュージカル『SONG WRITERS』シアタークリエプログラム/ミュージカル『グラウンドホッグ・デー』東京国際フォーラムホールCプログラム/『裸足で散歩』博品館劇場プログラム/あ・うんグループ『新版・天守物語』『かもめ』博品館劇場プログラム/十代目岩井半四郎十三回忌追善 岩井友見芸能生活五十五周年記念『岩井会』明治座プログラム/OSK日本歌劇団『OSKレビューMaximum』市民“いちご”ホール(真岡市民会館)プログラム/OSK日本歌劇団『SPECIAL LIVE (孝弥・琴海SL)』OSKレビューカフェinブルックリンパーラープログラム/OSK日本歌劇団『レビュー in IWAKUNI』シンフォニア岩国プログラム/ OSK日本

歌劇団『SPECIAL SHOW (椿SS)』OSKレビューカフェinブルックリンパーラープログラム/演劇ユニット新派の子歳末特別朗読祭『さろん・ど・まろん 波乃久里子を聴く宴』MUSICASAプログラム/劇団民藝『囲われた空 CAGING SKIES』紀伊國屋サザンシアターTAKASHIMAYAプログラム、台本/名取事務所『メイジー・ダガンの遺骸』シアタートップスプログラム、台本/十八世中村勘三郎十三回忌追善三島村歌舞伎『俊寛』硫黄島特設舞台プログラム、台本/ASPイツフォーリーズ『ミュージカル おれたちは天使じゃない』地方巡業プログラム/『ピロマン』新国立劇場小劇場プログラム/『テーバイ』新国立劇場小劇場プログラム/『第176回文楽公演』国立文楽劇場プログラム、床本/『第42回舞踊公演』国立文楽劇場プログラム/秋の夜『佑輝子の會』京都金剛能楽堂プログラム

◆映画資料◆(順不同)『うちの子どもがすみません』ポスター、パンフレット/『劇場版 忍たま乱太郎 ドクタケ忍者隊最強の軍師』ポスター、パンフレット/『シネマ歌舞伎 ぢいさんばあさん』ポスター、パンフレット

◆映画パンフレット◆(順不同)『ラブ・アクチュアリー(4Kデジタルリマスター)』『太陽と桃の歌』『海の沈黙』『サウンド・オブ・フリーダム』『私にふさわしいホテル』『劇場版ドクターX FINAL』『モアナと伝説の海2』『ホワイトバード はじまりのワンダー』『スピーク・ノー・イープル 異常な家族』『映画 ふしぎ駄菓子屋 銭天堂』『クレイヴン・ザ・ハンター』『ライオン・キング: ムファサ』『聖☆おにいさん THE MOVIE ホーリーメンVS悪魔軍団』『ロード・オブ・ザ・リング ローハンとの戦い』『ドリーム・シナリオ』『不思議の国のシドニ』『映画 イナズマイレブン総集編 伝説のキックオフ/新たな英雄たちの序章』『天国と地獄』『長江』

◆演劇雑誌◆(順不同)『KENSYO』Vol. 135/『SePT倶楽部 information』2024年8月号/『あぜくら』2024年12月号/『ほうおう』2025年2月号/『ジョイン』No. 110/『テアトロ』2024年10月号、11月号/『ラ・アルプ』2025年1月号/『喝采』2025年4月、4月特別号/『劇評』第33号/『若獅子友の会』11号/『大向う』令和7年1月号/『日本演劇興行協会会報』67号/『日本照明家協会誌』2024年12月号/『日本舞踊』77巻1月号/『悲劇喜劇』2025年1月号

◆映画雑誌◆(順不同)『NFAJプログラム』No. 60/『SCREEN』2025年2月号、「スター&監督大名鑑2025」/『TVガイド』2024年12/6号、12/13号、12/20号、2025年1/3号/『おとなのデジタルTVナビ』2025年2月号/『キネマ旬報』2025年1月号/『シナリオ』2025年2月号/『シナリオ教室』2025年1月号/『ドラマ』2025年1月号/『ピクトアップ』2025年2月号/『映画テレビ技術』2025年1月号/『映画時報』2024年11月号/『映画秘宝』2025年1月号/『日経エンタテインメント!』2025年1月号/『文化通信ジャーナル』2025年1月号

## 新規登録資料案内 (順不同)

新しく受入れた資料をご案内いたします

『恐怖！幽霊のいる映画』『「にんじんくらぶ」三大女優の軌跡 久我美子 有馬稲子 岸恵子』『パリの「赤いバラ」といわれた女 日本初の国際女優谷洋子の生涯』『渥美清わがフーテン人生 新装版』『みんなの寅さんfrom1969』『知識ゼロからの寅さん入門』『寅さんの金言 現代に響く名言集 決定版』『寅さんのことば 生きてる？そら結構だ』『寅さんの神学』『寅さんの列車旅 映画『男はつらいよ』の鉄道シーンを紐解く』『寅さんの列車旅 映画『男はつらいよ』の鉄道シーンを

紐解く 新装版』『寅さんの列車旅 寅次郎旅人情篇』『男はつらいよ』の鉄道旅の世界へ』『男はつらいよ [第1弾] 姓は車、名は寅次郎編』『男はつらいよ 第2弾 生まれも育ちも葛飾柴又編』『男はつらいよ 第3弾 人呼んでフーテンの寅編』『男はつらいよ 第5弾 寅次郎恋歌編』『男はつらいよ 第6弾 寅次郎忘れな草編』『男はつらいよ 第7弾 寅次郎子守唄編』『男はつらいよ 第8弾 寅次郎相合い傘編』『男はつらいよ 第9弾 寅次郎ハイビスカスの花編』

## 資料提供 (2024年11~12月)

※許可を得た方のみ掲載しております

[展示]「十一月歌舞伎座特別公演ようこそ歌舞伎座へ」2024年11月19日~23日歌舞伎座2階ロビー 組上燈籠復刻版「石橋」を提供  
[出版]美達大和『百折不撓を生きる 明治編 高潔・無私をみごとに生き切った明治の10人』2024年12月9日敬文舎 『川上音二郎・貞奴一座欧米公演関係資料アルバム』を提供／『歌舞伎特選DVDコレクション第139号』2024年12月11日アシェット・コレクションズ・ジャパン マガジンの連載「松竹大谷図書館名品展」に「松竹創立七十五周年記念顔見世大歌舞伎寄せ書き屏風」を提供／『男はつらいよ 4K ULTRA HD Blu-ray』2024年12月25日松竹株式会社 封入特典のシナリオ写真集に『男はつらいよ』第1作のポスター及びブスチール写真を提供  
[放送]『ノンストップ! OneWord大切にしている言葉』2024年12月13日フジテレビ 映画『鏡獅子』より六代目尾上菊五郎写真を提供  
[その他]「松竹創業百三十周年 猿若祭二月大歌舞伎」2024年12月1日松竹株式会社 令和7年2月歌舞伎座公演仮チラシ・歌舞伎美人に昭和9年2月歌舞伎座筋書を提供／「松竹創業百三十周年 壽初春大歌舞伎」2024年12月14日松竹株式会社 令和7年1月歌舞伎座公演本チラシ・歌舞伎美人に昭和7年1月歌舞伎座筋書を提供

## 新たに資料をご寄贈くださった方々

(敬称略・順不同/2024年11月まで)

※許可を得た方のみ掲載しております

松竹株式会社、シアタークリエ、劇団民藝、シナリオ・センター、(株)マルヨンプロダクション「シナリオ」編集部、株式会社日本舞踊社、株式会社カモミール社テアトロ編集部、一般財団法人新鷹会、蓑宮武夫、銀座 博品館劇場、文学座、村井一恵、国立映画アーカイブ、人形劇団ブーク、株式会社OSK日本歌劇団、神奈川県演劇連盟、樽松大剛、若林さだ吉、一般社団法人関西常磐津協会、公益社団法人日本劇団協議会、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館、世田谷文学館、国立劇場、日本映画テレビプロデューサー協会、キネマ旬報社、富永保子、新国立劇場情報センター、国立歴史民俗博物館、公益財団法人 劇場演出空間技術協会、歌舞伎学会、公益社団法人日本照明家協会、こまつ座、有限会社合同通信社、(株)近代映画社、おとなのデジタルTVナビ編集部、東宝株式会社ライツ事業部、銀座百店会、早稲田大学演劇博物館、関西学院大学 文化総部 古典芸能研究部0B会、劇団青年座、公益財団法人阪急文化財団、板坂諭、下野公久、協同組合 日本映画撮影監督協会、帝国劇場、劇団俳優座、第37回東京国際映画祭、公益財団法人日本近代文学館、児童・青少年演劇ジャーナル「げき」編集委員会、丹野達弥

どうもありがとうございました

## 公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い

公益認定を受けた財団法人への寄附金支出者は税制上の優遇措置が受けられます

公益財団法人松竹大谷図書館は、演劇・映画の専門図書館である松竹大谷図書館を運営し、所蔵資料を広く一般に無料で公開して、芸術文化の振興と社会文化の向上発展に寄与することを目的とする事業を行っております。当館の使命である、資料を収集・整理・保存・公開する図書館事業を確実かつ永続的に達成し、さらなる社会貢献をしていくために、寄附金を募っております。

何卒、ご理解とご賛同をいただき、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

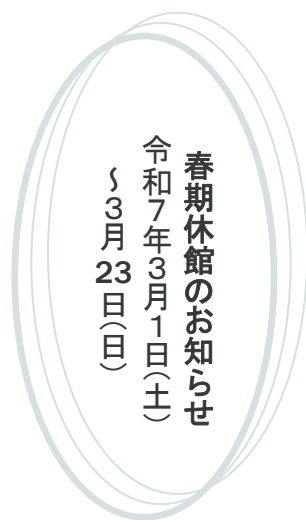
■現在ご支援いただいている方々(了承を得た方のみ掲載)令和6[2024]年12月にご支援いただきました

法人・団体 (50音順・敬称略)

株式会社歌舞伎座  
歌舞伎座サービス株式会社  
歌舞伎座舞台株式会社  
有限会社合同通信社  
松竹株式会社  
松竹衣裳株式会社

株式会社松竹映像センター  
松竹音楽出版株式会社  
松竹芸能株式会社  
株式会社松竹サービスネットワーク  
松竹ブロードキャスティング株式会社  
株式会社松竹マルチプレックスシアターズ

どうもありがとうございます



## 松竹大谷図書館へのご来館に関しましてのお願い

開館日時やご利用方法につきましては、状況の変化にともない変更の可能性があります。

随時お電話での確認や、当館のHP、Facebookの更新をご確認ください。ご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

### 《現在のご利用について》(※2024年7月1日改定)

- 開館時間 10:00~17:00 ※ご予約なしでご利用いただけます
- 閲覧予約サービス  
閲覧席及び閲覧資料の事前予約ができますので、ぜひご利用ください。  
松竹大谷図書館 03 (5550) 1694 (平日10時~17時)
- 手指消毒用のアルコールをご用意しております。

### 《ご予約について》

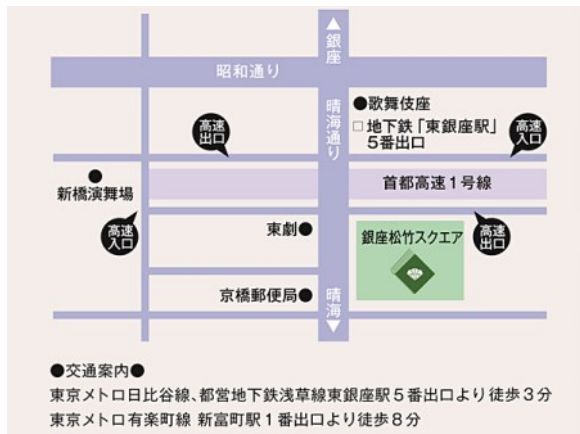
- ★10時から17時まで、毎正時より1時間単位でご利用いただけます。
- ★お名前、人数、ご希望日時(○月○日○時より○時まで)、閲覧希望資料名、ご連絡先をお知らせください。
- ★資料は予約優先になりますので、ご利用いただけない場合もございます。

松竹大谷図書館資料検索：<https://opac315.libraryexpert.net/lib-shochiku-otani/>

詳しいご利用方法はこちら：[https://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/news/current\\_usage\\_20240701/](https://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/news/current_usage_20240701/)

## 「松竹大谷図書館ニューズレター」は隔月の発行となりました

2025年1月より「松竹大谷図書館ニューズレター」は、隔月(奇数月)の発行となりました。次号は3月の発行となります。



- 利用案内 ●[開館時間]平日10:00~17:00/[休館日]土曜日、日曜日、祝日、毎月最終木曜日、5月1日、11月22日、年末年始、春期・夏期整理期間※その他、臨時休館のある場合は1ヶ月前から館内およびWebサイトに掲示します/[閲覧]館内閲覧のみ
- [入館料]無料/[コピーサービス] A4 1枚 白黒50円、カラー150円・B4 1枚 白黒100円、カラー300円 量が多い場合は翌開館日渡し、または郵送(送料は申込者負担) 但し、コピー不可の資料もあります
- 資料検索 ●<https://opac315.libraryexpert.net/lib-shochiku-otani/>
- 交通案内 ●東京メトロ日比谷線、都営地下鉄浅草線 東銀座駅5番出口より徒歩3分 / 東京メトロ有楽町線 新富町駅1番出口より徒歩8分

公式HP



公式Facebook



公式Instagram



公式X



編集・発行：公益財団法人 松竹大谷図書館  
 〒104-0045 東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア3階  
 TEL:03-5550-1694  
 公式HP <https://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/>